

いすみ鉄道の歴史

いすみ鉄道の歴史は約90年前にさかのぼります。

初めは大正時代に木更津と大原を内陸経由で結ぶ路線として計画され、「木原線」と名付けられていました。

1930年(昭和5年)4月1日にまず大原～大多喜間の15.9キロが開通。1933年には大多喜～総元間、翌1934年には上総中野まで開通し、沿線の賑わいと共に東総元や西大原などの新駅も次々に開業しました。現在の久留里線と結ぶ計画は潰れてしまいましたが、国鉄分割民営化まで国鉄木原線として走り続け、その後1年間のJR木原線時代を経て、1988年に「いすみ鉄道」に転換されたのです。

国鉄時代を含め、何度か廃線の危機に見舞われましたが、地域の人々が生活の足としての存続を強く願い、また多くの鉄道ファンの皆様からの温かい声援を頂いていることにより、今日に至ります。

様々なイベント列車の運行など、日々新たな挑戦を続けています。

菜の花列車のはじまり

“鉄道の旅を楽しんでもらいたい!”と当時の運転士をはじめとした社員有志が沿線に菜の花の種を蒔いたのが始まりです。この活動に地元住民、ボランティアや沿線自治体加わり、季節の花で彩られる今日の沿線風景となっております。



沿線 年間イベント

4月	たけのこまつり (大多喜町)
	下大多喜レンゲまつり (大多喜町)
5月	万木城まつり (いすみ市)
	太東崎灯台まつり (いすみ市)
6月	源氏ぼたる鑑賞の夕べ (いすみ市)
7月	海開き (いすみ市・勝浦市・御宿町)
8月	花火大会 (いすみ市・勝浦市・御宿町)
9月	大原はだか祭り (いすみ市)
	おんじゅく伊勢えび祭り (御宿町)
10月	大多喜お城まつり (大多喜町)
11月	養老溪谷 紅葉まつり (大多喜町)
12月	いすみ健康マラソン (いすみ市)
1月	地だこ祭り (いすみ市)
	大多喜城マラソン (大多喜町)
2月	勝浦ビッグひな祭り(～3月初旬) (勝浦市)
	つるし雛めぐり (御宿町)
	布施千本桜まつり (いすみ市)
3月	大多喜さくらまつり (大多喜町)
	夷隅の桜・菜の花まつり (いすみ市)
通年	大原漁港「港の朝市」・国吉百福市 (いすみ市)
	いすみ菜市・長者天福市 (いすみ市)

※イベントの詳細は、各自自治体のHPをご覧ください。
※イベントは都合により中止する場合があります。

支店長制度

いすみ鉄道をこよなく愛し、このローカル線を活性化させたいという熱い志を持つ方の想い、アイデア、援助を受け、新たな商品やサービス、情報を創造し、社会全体に発信できるよう、日本全国でいすみ鉄道の支店長を募集しています。



会員証



枕木オーナー

いすみ鉄道では、皆様に鉄道に対するさらなる愛着をもっていただき、この線路が未来へと続いていくよう、「枕木オーナー」を募集しております。オーナーになっていただくと枕木には、お客様のお名前とお好きなメッセージが入ったプレートを設置いたします。皆様の応募をお待ちしております。



いすみ鉄道オリジナル商品



食品

- ・い鐵揚げ(千葉県優良県産品)
- ・柿の種
- ・列車ドロップ
- ・キハカレー
- ・菜の花うどん
- ・ドリップコーヒー

新商品
発売中

グッズ

- ・クリアファイル
- ・ボールペン
- ・スケッチブック
- ・刺繍ポーチ
- ・手ぬぐい



オンラインストア

※その他の商品も販売しております。※商品在庫が無い場合もございます。

いすみ鉄道のお弁当

いすみの宝石箱弁当



漁師の
まかない
飯
弁当

忠勝弁当



いすみの豚丼



※季節によって食材が変わる場合もございます。

(見本)

予約方法

かさやしょうてん

☎ 0470-86-3535 (傘屋商店)

受付時間：9：00～16：00(定休日/火曜)

受付期間：10日前からその週の木曜10時まで

受取場所：大原駅売店(10：00～14：00)

※予約、お受け取り、販売期間等、詳しくはHPをご覧ください。